

海 洋 活 動（カヌー漕艇）

1 ねらい（めあて）

（1）【自然(海)を感じよう】

- ・ 波、風、潮、生物、人との関わり、美しさ、厳しさなどを五感を通して感じ取る。
- ・ 海から、街の様子を眺める。（普段とは違う視点で風景を捉える。）

（2）【力を合わせよう】

- ・ 協力する大切さ、すばらしさ、尊さを学ぶ。

（3）【あきらめないで最後まで】

- ・ 忍耐力、根気強さ、達成感を味わう。

※ ねらいについては、団体の活動目的に関連付け明確にしておくこと、より良い体験となります。単なる遊びにならないよう動機付けをするとよいでしょう。

2 活動できる年齢

- ・ 満年齢3歳以上

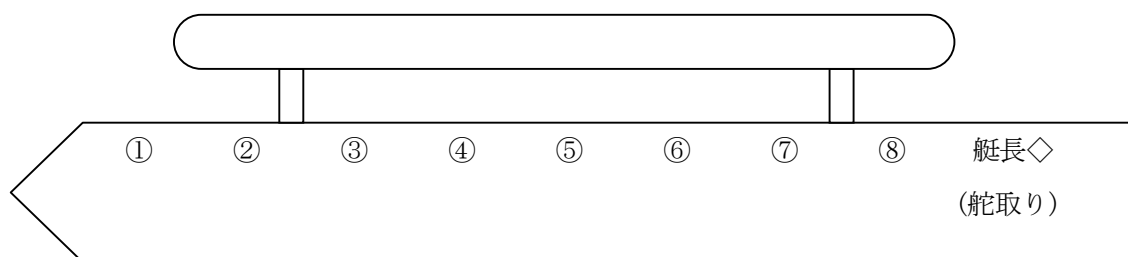
※ 3歳から就学前の幼児が乗船する場合は、3歳から就学前の幼児1人に対して1人以上の大人（団体指導者・保護者等）が付き添うこと。

※ 小学1～3年生が乗船する場合は、小学1～3年生2人に対して1人以上の大人（団体指導者・保護者等）が同乗すること。

3 活動できる期間 4月1日から10月31日までの7か月間

4 カヌーの乗船人数（保有数8艇）

- ・ 1艇8座席（中学生以上は最大8人まで、小学生は1座席2人掛けにして最大で16人の乗船も可能）
- ・ 8座席とは別に、最後尾の座席には艇長（本所海洋指導員）が乗船し、舵取りを行う。



海洋活動実施までの流れ

<入所日前日まで>

1. 目的やねらい	どのような目的やねらいで実施するのか、団体として明確にしておいてください。決して遊び気分で行うことがないようにしてください。
-----------	--



2. 海洋活動研修会への参加	<p>海洋活動における規定、乗船条件、安全体制等の運営詳細については、海洋活動研修会で説明します。また、実際に漕艇活動を行っていただき、活動に対する理解を深めていただきます。</p> <p>※ 団体指導者が海洋活動研修会に参加をしていない場合は、海洋活動を実施することができません。</p>
----------------	---



<p>3. 海洋活動申込書の記入、提出</p> <p>記入例…P 5 用紙 …P 14</p> <p>使用日の前月1日まで (4, 5月利用団体は前月10日まで)に提出</p>	<p>以下の点を考慮して、記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体の目的 ・ 目的に合う活動方法、コース ・ 団体の規模（人数）で可能な方法、コース ・ 安全に活動するために、本所所員に伝えておくこと (団体の構成、配慮を要する活動参加者等) <p>※ 不明な点があれば所員に御相談ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>海洋活動は気象条件により中止となる場合がありますので、必ず代替案を立ててください。</p> <p>海洋中止（波浪、小雨など）→屋外活動は実施できる→<u>屋外活動</u></p> <p>海洋中止、屋外活動も中止（大雨、雷など）→<u>屋内</u>でできる活動</p> </div>
--	--



提出された海洋活動申込書をもとに、担当所員が乗船計画案を作成します。
(団体の規模、他団体との希望の重なり等により、希望に添えないことがありますので御了承ください。)

<p>4. 乗船者名簿作成 提出</p> <p>記入例…P 7 用紙 …P 15</p> <p>入所日前日午後4時まで に郵送またはFAXで提出</p> <p>事前準備、指導</p>	<p>使用日前月 10 日過ぎに「本所利用における海洋活動について」(P 6) が送付されます。そこに記載された乗船計画（実施艇数等）を確認し、乗船者名簿を作成、提出してください。乗船者名簿の控えを活動中携帯してください。</p> <p>※ 提出後に名簿に変更が生じた場合には、ただちに連絡してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙「活動参加者への注意事項」(P 9) 及び「海洋活動に参加するみなさんへ」(P 10~11) を参考に、団体で事前指導をしておいてください。 ・ 海洋活動を計画される団体には、<u>熱中症予防のためにドリンクの注文をお願いします</u>。食事とともにレストラン部へ注文してください。なお、注文されたドリンクは、活動当日に所員が休憩場所まで運搬します。
---	---

<入所日当日>

5. 入所時打合せ	<p>「乗船者名簿」を確認します。</p> <p>※ 欠席者、体調不良者等による座席の変更がある場合は確実に所員に伝えてください。</p>
-----------	---



<p>6. 実施協議</p> <p>午前の活動… 8:35</p> <p>午後の活動…12:30</p>	<p>本所事務室にて、以下の点について担当所員と団体指導者で行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施可否の判断、気象状況等の説明 ・ 活動内容、コース等の確認（海洋活動申込書をもとに） ・ 活動参加者の人数及び健康状態の確認 ・ 活動開始までの流れを説明 ・ （中止の場合）代替活動についての確認、連絡 <p>※ 実施される条件は、「海洋活動が実施される条件」（P 4）に記載されています。</p>
--	---



<p>7. 本所出発</p> <p>艇庫へ移動</p> <p>午前の活動… 9:00</p> <p>午後の活動…13:00</p>	<p>団体指導者の引率で、艇庫へ移動します。出発前に、以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 服装、持ち物を確認する。（服装が整っていない活動参加者は乗船ができません。） ・ トイレを済ませる。 ・ 乗船する艇ごとに座席順で整列する。 <p>※ 出発時刻の遅れが活動の遅れにつながります。時間を厳守して出発してください。</p>
---	---



本所から艇庫までは、約700m(徒歩で10分程度)です。

<p>8. 艇庫到着</p> <p>活動開始</p>	<p>担当所員、海洋指導員の指導で活動を行います。活動中の団体指導者の役割は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全担当所員、艇長と最終ミーティングを行い、コース状況や配慮すべき活動参加者について確認する。 <p>※ 最終協議とし、記録に団体責任者の署名をいただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動参加者とともにカヌーに乗船する。（全ての艇に乗船する必要はありません。） ・ 乗船者名簿を携行する。活動参加者の健康状態に気を配る。休憩時や乗換え時に活動参加者の健康観察をする。 ・ 休憩時にドリンクの配布と空容器の回収をする。（休憩場所への運搬、回収した空容器の運搬は所員が行います。）
----------------------------	---



<p>9. 活動終了</p> <p>帰所</p> <p>午前の活動…11:50</p> <p>午後の活動…15:50</p>	<p>担当所員が艇庫で活動の振り返りを行い、団体指導者の引率で帰所します。</p>
--	---

海洋活動が実施される条件

平成30年度 静岡県立焼津青少年の家
「海洋活動に関する安全体制について」より抜粋

1 乗船条件

海洋活動に参加する者のすべては、心身ともに健康であり、以下の基準を満たすものとする。

- (1) 海上において、船体の揺れに対応して、姿勢を保持することができる。
- (2) 万一の落水の際に、安全な状態で救助を待つことができる。
- (3) 満年齢3歳以上

※3歳から就学前の幼児が乗船する場合は、3歳から就学前の幼児1人に対して1人以上の大人（団体指導者・保護者等）が付き添うこと。

※小学1～3年生が乗船する場合は、小学1～3年生2人に対して1人以上の大人（団体指導者・保護者等）が同乗すること。

2 活動実施の条件

気象条件等が活動に支障をきたすと考えられる場合、所長（所長から委任された職員を含む。）は、引率責任者及び海洋指導員と協議の上、活動可否の決定をする。決定の際には、地元気象状況等に精通した海洋指導員の助言を尊重の上、判断する。

- (1) 警報発表による活動中止については午前中の活動は午前8時35分、午後の活動は午後0時30分の時点で決定する。
- (2) 注意報発表時においては、「気象条件における活動中止の基準」に従い、実施可否を判断し、実施の際には、本部担当者が気象情報を監視し、15分ごとに情報を活動担当者に無線連絡しながら活動を行う。監視の結果、異常があった場合には、ただちに活動休止等の対応をとる。
- (3) その他の状況については、所員による情報収集、気象条件や活動エリアの点検を待って決定する。また、必要に応じて、随時、本部担当者が情報を収集し活動担当者（安全担当）に連絡する。

気象条件における活動中止の基準

次の（1）から（7）の場合は、活動を中止する。

- (1) 当日の焼津市の天気予報で、大雨、洪水、暴風、波浪、高潮のいずれかの警報（特別警報含む）が発表されているとき。
- (2) 当日の焼津市に注意報が発表されている場合に、注意報の内容と活動現場の気象状況とを総合的に分析し、安全に活動が行えないとき。
- (3) 注意報未発表でも、安全な活動が行えないと判断したとき。
- (4) 活動中に、活動エリアにおいて、局地的に短時間で気象が悪化すると予想されたとき。
 - ・ 急激な風速の上昇、突風の発生が予想される。
 - ・ 雷雲の発生が予想される。
 - ・ 雨量の急激な増加が予想される。
 - ・ 観天望気による、天候の急変の兆候が見られたとき。
- (5) 光化学オキシダント注意報が発表されているとき。
- (6) 竜巻注意情報が発表されているとき。
- (7) 雨、風、海の状態については、注意報等の情報に加え、現場の観察により活動参加者の年齢構成、人数、活動の規模に応じて基準をもとに判断し、引率責任者にその結果を報告して必要に応じ協議する。そのうえで、安全に活動を行うことが困難なときには活動を中止する。

その他の活動中止の基準

- (1) 活動参加者の健康状態及び研修態度等により、海洋活動を行うのに適切でないと判断される時。
- (2) 現場海域の船舶の動向、工事や漁業作業等により、安全な活動が行えないとき。
- (3) その他、活動担当者が安全な活動を行うのに適切でないと判断したとき。

記入例

海洋活動申込書(事前調査書)

※ 利用申込書とあわせて、使用日の前月1日(4月、5月利用団体は使用日の前月10日)までの提出をお願いいたします。
 ※ 海洋活動研修会の内容を御理解の上、団体の活動目的に応じて御記入ください。

団体名	〇〇市立〇〇小学校 4年	担当者氏名	静岡 太郎
電話番号	054-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX番号	054-〇〇〇-〇〇〇〇
活動予定日	6月19日(火) 午前・ 午後	予備日の設定(希望)	あり → 6月20日(水) 午前 ・午後 <small>※御希望に添えない場合もあります。</small> なし

1. 海洋活動の実施について(この研修をするにあたっての目的や、活動に期待することなど)

① () : 体験重視(自然活動の体験、海を楽しむ活動)	要望等 ・ 皆で協力することの大切さを感じさせたい。 ・ 互いのがんばりを認め合えるようにしたい。
② () : 運動重視(負荷をかけ、心身の鍛練をはかる)	
③ (○) : 行動重視(規律訓練、集団行動、チームワークの育成)	
④ () : その他 団体の活動目的、目標のため	

2. 活動方法についての希望 ※ コースについては「海洋活動エリアマップ」(『海洋活動実施の手引き』表紙裏)を参照

① (○) : 全艇往復での活動 基本: アクアコース(鯛ヶ島岸壁休憩)
② () : 乗換えでの活動(半数は徒歩移動) 基本: 小川魚市場コース(小川魚市場休憩)
③ () : 乗換えでの活動(徒歩移動なし) 基本: 赤灯台往復コース(艇庫待機)
④ () : その他 (1回のみまたは3回、造船所コース、短縮での活動 など ……要望等にお書き下さい。)

<要望等> ※ コースは実施当日の天候や状況により、御希望と異なる場合があります。
 ※ 諸事情により活動の御希望に添えない場合があります。
 ・ 休憩時に、焼津の海や見える景色について話をしてもらいたい。

3. 乗船者について

乗船者	研修生	男子: 42 人	指導者	男子: 3 人	計	男子: 45 人	総計	86	活動艇数希望	8 艇
		女子: 39 人		女子: 2 人		女子: 41 人				

配慮を要する研修生について(活動への参加状況など) ※ 記載された情報は海洋活動を安全に行う目的以外には使用しません。

- ○美…多動傾向あり。薬を服用していれば落ち着く。担任が同乗する予定。
- □雄…長期の入院から退院して間もないため、体力が心配。
- △△ △男…ぜんそく。養護教諭が同乗する。
- ◇◇ ◇患…不登校傾向。当日参加しない可能性あり。

実際に乗船する人数をお書きください。(陸上待機的人数は含めない。)

4. その他要望等

・ 当日、陸上待機の職員がいるので、移動用の自転車をお借りしたい。

受付日	所長	補佐	班長	事業班	海洋担当
月 日					

静岡県立焼津青少年の家

〇〇〇〇〇〇〇学校
研修担当者 様

静岡県立焼津青少年の家
海 洋 活 動 担 当

本所利用における海洋活動について

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

この度は、貴団体の研修に当所を御利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、海洋活動は当所のメインプログラムであるため、希望される団体も多く、また安全上の配慮が必要な活動でもあります。つきましては、円滑な実施のため、貴団体の海洋活動を下記のとおり調整させていただきましたのでお知らせいたします。

記

	第 1 回	第 2 回 (予備日)
実施日時	月 日 () 午前 ()・午後 ()	月 日 () 午前 ()・午後 ()
使用艇数	カヌー 艇	カヌー 艇
活動方法	() アクアス往復 1回乗船コース () 小川魚市場乗換え 2回乗船コース () 赤灯台往復 2回乗船コース () 赤灯台往復 3回乗船コース	() アクアス往復 1回乗船コース () 小川魚市場乗換え 2回乗船コース () 赤灯台往復 2回乗船コース () 赤灯台往復 3回乗船コース

※赤灯台往復コースは、艇庫での乗換えになります。

活動までに準備していただくことなど

・ 乗船者名簿の作成及び提出

カヌーの数により各艇に8人～16人の人数を割り振り、活動グループを作成してください。

※ 活動グループごとに、座席を決めておき、研修生が覚えておくよう御指導ください。

※ 「乗船者名簿」様式は、本所ホームページからもダウンロードできます。

※ 乗船者名簿の提出は、入所日の前日午後4時までに「焼津青少年の家」必着をお願いします。

(FAX, Email 可: 054-623-0768, YCC-yaizu01@pref.shizuoka.lg.jp)

・ 団体指導者の乗船について

研修生といっしょにカヌーに乗船し、指導監督していただきます。活動時に1人以上の団体指導者がいずれかの艇に乗船してください。(全ての艇に指導者が乗船する必要はありません。)乗船する指導者についても乗船者名簿に氏名を御記入ください。乗船しない指導者については、車両(自動車、自転車)、徒歩等で休憩場所へ移動し、陸上から活動を支援していただくこととなります。乗船しない指導者は、乗船者名簿に氏名を記入する必要はありません。

※ 全ての艇に、本所の所員または艇長(海洋指導員)が乗船し、舵取りを行います。

・ 活動者への事前指導

「活動参加者への注意事項」(P9)及び「海洋活動に参加するみなさんへ」(P10、11)の内容について、研修生へ事前に御指導をお願いいたします。

担 当 事業班 海洋活動担当
電話番号 054-624-4675

○月 ○日 (**午前** 午後) カヌー (**3**) 艇 団体名 (**焼津青少年クラブ**) 乗船者総数 **28** 人

カヌー (☆ = 声出しリーダー ○ = 団体指導者 特に配慮が必要な研修生は打合せで確認します)

艇No.	1	2	3	4	5	6	7	8
------	---	---	---	---	---	---	---	---

往復 往路・復路・第1回・第2回・第3回	1 (右・左)	焼津 一郎	小川 一郎	石津 一郎	この乗船者名簿が、往復、往路、復路、第1回、第2回、第3回のうち、どの活動のものになるのか、○をつけてください。
	2 (右・左)	焼津 二郎	小川 二郎	石津 二郎	
	3 (右・左)	焼津 三郎	小川 三郎	石津 三郎	
	4 (右・左)	焼津 四郎	小川 四郎	石津 四郎 石津 五郎	
	5 (右・左)	焼津 五郎	小川 五郎 小川 六郎	石津 六郎 石津 七郎	
	6 (右・左)	焼津 六郎	小川 七郎 小川 八郎	石津 八郎	
	7 (右・左)	焼津 七郎	☆小川 九郎	石津 九郎	
	8 (右・左)	☆焼津 八郎	○焼津 太郎	☆石津 十郎	

名簿作成上の注意

- 乗船者が8人以上の場合、空席をつくらないようにしてください。8人未満の場合でも、1番席は空席にならないようにしてください。
- 前詰め、後詰めせず、各席に均等に配置してください。
- 声出しリーダー、団体指導者は8番席をお願いします。両方乗船する場合は、声出しリーダーを7番席、団体指導者を8番席に配置してください。
- 2、3番席と7、8番席は、アウトリガーのアームがあるために2人掛けをなるべく避けてください。

乗船者数	8	10	10					
------	----------	-----------	-----------	--	--	--	--	--

※艇長

※確認	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

- ※欄は記入しないでください。1座席に2人座る場合は、2人記入してください。(上段が右席、下段が左席)
- 1番席は空席にならないようにしてください。前詰め、後詰めせず、各席に均等に配置してください。
- 声出しリーダーや団体指導者は8番席をお願いします。両方乗船する場合は、声出しリーダーが7番席、団体指導者が8番席になります。
- 欠席や体調不良で乗船者に変更があった場合は、必ず御連絡ください。連絡後は左席・右席も含め座席変更はできません。
- 入所日の前日午後4時までに「焼津青少年の家」に必着で提出をお願いします。(FAX, Email可:054-623-0768 YCC-yaizu01@pref.shizuoka.lg.jp)

記入例

海洋活動における地震、津波への対応について

平成30年2月作成

	南海トラフ沿いで発生した異常現象について、南海トラフ地震と関連するか調査開始の情報が発表された場合	南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が相対的に高まったと評価された場合	津波警報発表時	津波注意報発表時	緊急地震速報発表時 地震発生時
所⇄艇庫 移動時	<ul style="list-style-type: none"> 活動継続 情報の収集 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②所又は津波避難タワーへ避難 ③点呼 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②所又は津波避難タワーへ避難 ③点呼 	※津波警報発表時に準ずる	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②自分の身を守る ③揺れが収まったら、所又は津波避難タワーへ避難
乗船前後		<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②最寄りの避難ビルか津波避難タワーへ避難 ③点呼 ※津波到達予想時刻まで時間に余裕がある場合は、所へ避難 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②最寄りの避難ビルか津波避難タワーへ避難 ③点呼 ※津波到達予想時刻まで時間に余裕がある場合は、所へ避難 	※津波警報発表時に準ずる	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②自分の身を守る ③揺れが収まったら津波避難タワーへ避難 <p>※津波警報・注意報が発表された場合は、左記の対応に準ずる</p>
乗船中		<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②最寄りの緊急上陸地点の岸壁に上陸 ③最寄りの焼津市指定津波避難ビル又は津波避難タワーへ避難 ④点呼 ※津波到達予想時刻まで時間に余裕がある場合は、所へ避難 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②最寄りの緊急上陸地点の岸壁に上陸 ③最寄りの焼津市指定津波避難ビル又は津波避難タワーへ避難 ④点呼 ※津波到達予想時刻まで時間に余裕がある場合は、所へ避難 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②最寄りの緊急上陸地点の岸壁に上陸 ※津波到達予想時刻まで時間に余裕がある場合は、乗下船場所に上陸 ③最寄りの焼津市指定津波避難ビルまたは津波避難タワーへ避難 ※乗下船場所に上陸した場合、津波到達予想時刻まで時間に余裕がある場合は、所に避難 ④点呼 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動中止 ②乗下船場所または最寄りの緊急上陸地点の岸壁へ上陸 ③焼津市指定津波避難ビルまたは津波避難タワーへ避難 ④点呼 <p>※津波警報・注意報が発表された場合は、左記の対応に準ずる</p>

活動参加者への注意事項

以下の点を事前に活動参加者に御指導ください。また、次ページに研修生向けの説明資料がありますので、事前指導等にお使いください。

★ 活動の目的を団体指導者と共に確認し、活動参加者が意識しておくようにする。ふざけ半分の状態では活動させない。自然が相手だからこそ厳しく、油断は許されないことを伝える。

(1) 活動参加者は、事前に団体指導者から、当日は所員及び海洋指導員から活動についての説明を受け、理解した上で活動に参加する。

(2) 運動できる服装で参加し、雨天時に使用する雨具（カッパ）は、上下が分かれるものとする。熱中症予防のため、帽子は必ず着用する。漁船等他船からよく見えるように、目立つ明るい色のものが望ましい。また、あご紐付きなど、風に飛ばされることがないように注意が必要である。足下の怪我を防ぐため、運動靴、くるぶしが隠れる長さのくつ下を着用する。サンダル（クロックスタイプを含む）は不可とする。

※ 服装を整えることが安全に対する意識の第一である。

(3) ライフジャケットを正しく着用する。ライフジャケットが正しく着用できていれば、万一落水した場合でも体は確実に浮く。落水した場合、つま先を水面に出すように仰向けになって浮かび、静かに救助を待つ。

※ 確実に装着することで、安全に対しての意識を強化する。

(4) 乗船、下船はカヌーが確実に着岸している状態で、所員または海洋指導員の指示のもとに行う。

※ 特に怪我や落水の発生しやすい部分であり、慎重に行う。

(5) 乗船中は、所員及び海洋指導員の指示に従う。

※ 指示に従えない者は活動を中止する。

(6) カヌーと岸壁との距離が近いときには、手をはさまないようにするため、絶対に船舷（船べり）をさわらない。 <赤ペンキで塗ってある所をさわらない>

(7) 乗船中は、必要のない限り立ち上がりたり移動したりしない。

(8) パドルを1人1本持つ。陸上を移動する際は、パドルを地面に突かないようにする。また、船上でパドルを使用しないときには、両足の間に立てて、両手で持つ。

(9) 緊急事態発生時（落水、転覆など）は、所員及び海洋指導員の指示に従う。

(10) 活動参加者は、自分の乗船する艇番号と乗船位置番号（及び左右）を覚えた上で、活動に臨む。また、併せて可能な限り前後左右に誰がいるか把握し、活動に臨むものとする。

※ 水分補給について

活動エリアの大部分が直接日差しを受ける場所となるため、熱中症等の対策が必要です。団体指導者は活動参加者の水分補給について配慮してください。

(1) 海洋活動を実施する団体は、原則として海洋活動用ドリンクを注文していただきます。ドリンクの注文は食事注文票にて注文してください。

(2) 団体が飲み物を持ち込む場合は、団体の責任で運搬、冷却、保管、空容器の処理等を行ってください。その場合、全ての活動参加者（乗船する団体指導者を含む）が確実に水分補給できるようにしてください。

(3) 注文されたドリンクは、休憩場所で飲みます。気温の高い日などは、活動前、終了後にも水分をとる方がよいので、水筒などがある場合には艇庫までお持ちください。（安全上、水筒をカヌーに持ち込むことはできません。）

海洋活動に参加するみなさんへ

焼津青少年の家の海洋活動は、本物の海で行います。真剣に取り組み、活動を最後までやり抜く心と、仲間と力を合わせて、目的地まで船を漕ぐことのできる根気強さが必要です。安全な活動とするために、所員や艇長の説明や注意が聞けない人や、ふざけていたり不真面目な態度をとったりする人は活動することができない場合があります。とてもやりがいのある活動ですので、がんばって取り組みましょう。

1 服装と持ち物を整えましょう。

- ・ 運動靴（サンダルなど、かかとやつま先、足の甲が出ている物は不可）
- ・ くつ下（くるぶしがしっかりかくれる長さ）
- ・ 帽子（明るい色が好ましい）を着用する。（風に飛ばされないよう着用する。）
- ・ 汚れてもよい活動的な服装（赤い塗装がつく場合がある、スカート不可）
- ・ 雨天時に活動する場合には上下に分かれた雨カップ
（コートタイプは乗り降りの時、すそが引っかかって危険）
- ・ 本所出発前に、名札、腕時計は外す。

2 所員や海洋指導員の指示を守りましょう。特に、カヌーに乗るとき、降りるときが危険です。注意して安全に乗下船しましょう。

- ・ 乗下船時は落水事故が起こりやすいので慎重に行う。
- ・ 岸の方を向き、船に背を向けて後ろ向きに乗船する。（下船時も同様）
- ・ カヌーに乗ったら、必要なく立ち上がったたり、移動したりしない。
- ・ 接岸時は船べりをさわると挟まれて危険なので絶対に船べりをさわらない。
（左側の船べりをさわらない）〔下図〕

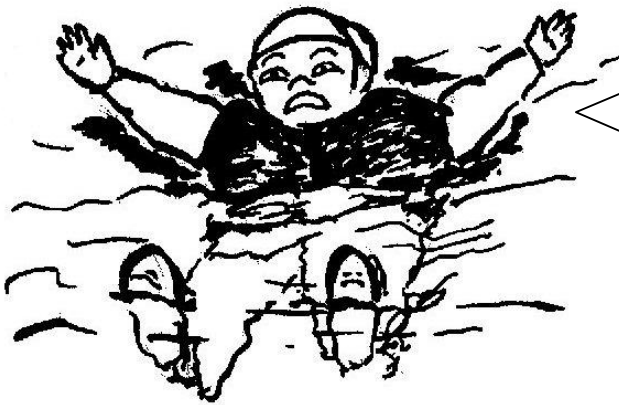
目立つように赤く塗ってあります。
ここには絶対にさわらないように注意！



- ・ パドルを1人1本ずつ持つ。体に沿わせて持ち運び、地面を突いたり、引きずったり、振り回したりしない。
- ・ パドルは所員及び艇長の指示に従って準備をする。勝手に水に入れたり漕いだりしない。

3 ライフジャケットは正しく着ましょう。

- ・ 海に落ちたときにぬげないように、おなかのベルトは十分に締め込む。
(体との間にこぶしが入る程度)
- ・ 万一、海に落ちてしまってもライフジャケットを正しく着ていれば体は浮くので、あお向きになり、つま先を水面に出すように浮かび、静かに救助を待つ。

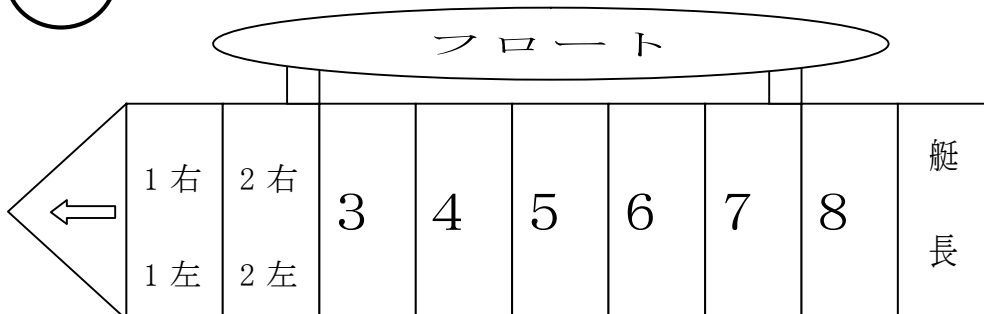


あばれたり、あわてて泳ごうとしたりするとかえって危険です。声を出すと口に水が入ります。静かに力を抜いて浮かんでいきましょう。

4 自分が乗船するカヌーの艇番号と乗船する席の番号を覚えておきましょう。

- ・ 点呼や整列が素早くでき、安全でスムーズな活動につながる。
- ・ 前後左右の参加者がお互いに確認できると、より安全でスムーズな活動になる。

例 1号艇



※二人がけの場合は、「1の右」「2の左」と覚えましょう。

海洋活動研修会 実施要項

- 1 趣 旨 海洋活動を実際に体験することを通して、活動のねらいや価値付け、安全体制や指導方法への理解を深め、海洋活動を指導する知識や技能を習得する。
- 2 日 時
- | | | | | |
|-----|----------|----------------|----------|--------------|
| 第1回 | 3月11日(日) | 12:40~12:50 受付 | 13:00 開始 | 16:00 終了(予定) |
| 第2回 | 4月17日(火) | 8:30~ 8:50 受付 | 9:00 開始 | 12:00 終了(予定) |
| 第3回 | 5月20日(日) | 12:40~12:50 受付 | 13:00 開始 | 16:00 終了(予定) |
| 第4回 | 6月15日(金) | 12:40~12:50 受付 | 13:00 開始 | 16:00 終了(予定) |
| 第5回 | 7月1日(日) | 12:40~12:50 受付 | 13:00 開始 | 16:00 終了(予定) |
| 第6回 | 8月24日(金) | 12:40~12:50 受付 | 13:00 開始 | 16:00 終了(予定) |
- ※上記の中で、1回参加をしてください。**
- 3 対 象 本所を利用予定の団体のうち、海洋活動を行う団体、または希望する団体の指導者
- 4 内 容
- ① カヌー漕艇研修
 - ② 事前の計画や準備、活動参加者への指導などについての研修
 - ③ 安全体制、緊急時の対応についての研修
- 5 申込み 『海洋活動研修会 参加申込書』(本冊子P13)で、参加日2週間前までに申し込む。
(郵送, F A X, Email)
- 6 持ち物
- タオル ○カップ(上下分かれたもの) ○水分補給用ドリンク代120円
 - 筆記用具 ○海洋活動(カヌー漕艇)実施の手引き(本冊子)
 - 必要に応じて水筒、カメラ等
- 7 服 装
- 運動できる服装 ○運動靴(サンダル不可) ○くつ下 ○帽子
- ※ 服装についての詳細は本資料P9~P10を参照してください。**
- 8 その他
- ・ この研修会は悉皆研修となっていますので、海洋活動を希望する団体指導者は必ず参加をしてください。**研修会に参加をしていない団体については、海洋活動を実施することができません。**
 - ・ 当日に海洋活動を担当する団体指導者が、研修会に参加するようにしてください。

静岡県立焼津青少年の家
担当 事業班 海洋活動担当
T E L 054-624-4675
F A X 054-624-4675

海洋活動研修会 参加申込書

団体名			TEL		
			FAX		
利用 予定日	月 日()～ 月 日()				
緊急時 連絡先	※ 担当者携帯番号など		担当者 氏名		
海洋活動 研修会 参加日	<p>いずれかの回に○をつけてください。</p> <p>() 第1回 3月11日(日)13:00～16:00 ※指導者研修会(一般)実施日</p> <p>() 第2回 4月17日(火) 9:00～12:00 ※指導者研修会(学校)実施日</p> <p>() 第3回 5月20日(日)13:00～16:00</p> <p>() 第4回 6月15日(金)13:00～16:00 ※第1回、第2回の指導者研修会に参加を申し込まれた方は、この用紙の提出は必要ありません。</p> <p>() 第5回 7月1日(日)13:00～16:00</p> <p>() 第6回 8月24日(金)13:00～16:00</p>				
研修会参加者氏名	番号	氏名	年齢	性別	備考
	①				
	②				
	③				
	④				
	⑤				
<p>※ 海洋活動研修会参加日の2週間前までに、本紙を郵送、FAX、Emailで焼津青少年の家までお送りください。</p> <p>※ 6人以上で参加する場合には、本用紙をコピーしてください。</p> <p style="text-align: right;">静岡県立焼津青少年の家 事業班 海洋活動担当</p> <p style="text-align: right;">TEL 054-624-4675 FAX 054-623-0768 Email YCC-yaizu01@pref.shizuoka.lg.jp</p>					

海洋活動申込書(事前調査書)

※ 利用申込書とあわせて、使用日の前月1日(4、5月利用団体は使用日の前月10日)までの提出をお願いいたします。
 ※ 海洋活動研修会の内容を御理解の上、団体の活動目的に応じて御記入ください。

団体名			担当者氏名		
電話番号			FAX番号		
活動予定日	月	日()	午前	午後	
			予備日の設定 (希望)	あり →	月 日()午前・午後
			※御希望に添えない場合があります。	なし	

1. 海洋活動の実施について(この研修をするにあたっての目的や、活動に期待することなど)

① ()	体験重視(自然活動の体験、海を楽しむ活動)	要望等
② ()	運動重視(負荷をかけ、心身の鍛練をはかる)	
③ ()	行動重視(規律訓練、集団行動、チームワークの育成)	
④ ()	その他 団体の活動目的、目標のため	

2. 活動方法についての希望 ※ コースについては「海洋活動エリアマップ」(『海洋活動実施の手引き』表紙裏)を参照

① ()	全艇往復での活動 基本:アクアコース(鯛ヶ島岸壁休憩)
② ()	乗換えでの活動(半数は徒歩移動) 基本:小川魚市場コース(小川魚市場休憩)
③ ()	乗換えでの活動(徒歩移動なし) 基本:赤灯台往復コース(艇庫待機)
④ ()	その他 (1回のみまたは3回、造船所コース、短縮での活動 など ……要望等にお書き下さい。)
<要望等> ※ コースは実施当日の天候や状況により、御希望と異なる場合があります。 ※ 諸事情により活動の御希望に添えない場合があります。	

3. 乗船者について

乗船者	研修生	男子	人	指導者	男子	人	計	男子	人	総計	活動艇数希望 艇
		女子	人		女子	人		女子	人		

配慮を要する研修生について(活動への参加状況など) ※ 記載された情報は海洋活動を安全に行う目的以外には使用しません。

4. その他要望等

--

受付日	所長	補佐	班長	事業班	海洋担当
月 日					

静岡県立焼津青少年の家

月 日 (午前 午後) カヌー () 艇	団体名 () 乗船者総数 人
-------------------------	-----------------

カヌー (☆=声出しリーダー ○=団体指導者 特に配慮が必要な研修生は打合せで確認します)

艇No.	1	2	3	4	5	6	7	8
------	---	---	---	---	---	---	---	---

往復・往路・復路・第1回・第2回・第3回	1	(右・左)								
	2	(右・左)								
	3	(右・左)								
	4	(右・左)								
	5	(右・左)								
	6	(右・左)								
	7	(右・左)								
	8	(右・左)								

乗船者数									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※艇長									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※確認	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船	乗船 下船 乗船 下船
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

- ・ ※欄は記入しないでください。1座席に2人座る場合は、2人記入してください。(上段が右席、下段が左席)
- ・ 1番席は空席にならないようにしてください。前詰め、後詰めせず、各席に均等に配置してください。
- ・ 声出しリーダーや団体指導者は、8番席をお願いします。両方乗船する場合は、声出しリーダーが7番席、団体指導者が8番席になります。
- ・ 欠席や体調不良で乗船者に変更があった場合は、必ず御連絡ください。連絡後は左席・右席も含め座席変更はできません。
- ・ 入所日の前日午後4時までに「焼津青少年の家」に必着で提出をお願いします。(FAX, Email可: 054-623-0768 YCC-yaizu01@pref.shizuoka.lg.jp)